

LCA エキスパート養成塾 運用規定

Version 1.0

一般社団法人 サステナブル経営推進機構

2026 年 1 月 6 日

目次

第1章	総則	3
1.1	目的	3
1.2	育成する人材像	3
第2章	受講要件	4
2.1	申込要件	4
2.2	前提となる知識・経験	4
2.3	受講費用	4
第3章	講義の実施	5
3.1	カリキュラム	5
3.2	開催形式	5
3.3	事前学習	5
3.4	配布資料と講義録画	6
3.5	課題	6
3.6	テスト	6
3.7	相談体制	6
3.8	工場見学	7
第4章	修了	7
4.1	修了要件	7
4.2	修了式	7
4.3	特典	7

第1章 総則

1.1 目的

本規定は、一般社団法人サステナブル経営推進機構（以下、「当法人」）が提供する「SuMPO/LCA エキスパート養成塾」（以下、「本講座」）の受講に関する要件を定めるものです。

本講座は、2050 年カーボンニュートラルの実現や ESG 評価の広がりを受け、社会実装が急務となっている LCA（ライフサイクルアセスメント）の専門人材を養成することを目的とします。

1.2 育成する人材像

本講座の修了生（SuMPO 認定 LCA エキスパート）が以下の業務を遂行できる専門家となることを目指します。

■ 主な業務ミッション

- 自社製品・サービスに関する LCA 算定
- 顧客や市場の Scope3 排出量削減ニーズに対応した LCA 情報の提供
- LCA を裏付けとした、脱炭素アクションのステークホルダーへの訴求
- 社会課題を踏まえた事業推進に関する社内提言
- 上記に関するコンサルティングサービスの提供

■ 習得を目指す能力

- 国際規格（ISO14040、ISO14044）に基づいた LCA 算定能力
- LCA の最新動向（データベース、データ収集・流通、研究等）や産業界の実情を踏まえ、算定結果を専門家として評価・判断する能力
- 算定結果に基づき、脱炭素化アクションを提言する能力

第2章 受講要件

2.1 申込要件

本講座の受講にあたり、開講までに以下の環境をご用意ください。

- PC
- IDEA v3.5／クラウド版 MiLCA :
講習では IDEA を搭載したクラウド版 MiLCA を使用します。
ライセンスおよびアカウントをお持ちでない方には別途費用が発生します。IDEA v 3.5 をお持ちの場合、クラウド版 MiLCA 貸与可能です。詳細についてはお問合せください。
- 通信環境 :
資料の受け取りやオンライン参加が可能なメールアドレスおよびインターネット環境が必要です。

2.2 前提となる知識・経験

本講座は、受講者が以下の知識・経験を有していることを前提に進行します。

- LCA の国際規格 (ISO14040, ISO14044) に基づく LCA の基礎知識
- LCA 実務経験 (ケーススタディの算定・実施)
- 指定された事前学習内容の理解

2.3 受講費用

- 受講料 :
100 万円 (消費税別)
- 別途発生する費用 :
以下は受講生の負担となります。
 - IDEA ライセンスおよびクラウド版 MiLCA のライセンス費用 (お持ちでない場合)
 - 講義会場や工場見学 (任意参加、原則関東近郊を想定) への交通費
- 支払時期 :
請求書発行後、翌月末までにお支払いください。
全 10 回分を一括でお支払いいただきます。
請求書はお申込み受付後に順次発行します。

■ キャンセルポリシー：

請求書発行後、やむえない事情によりキャンセルする場合は、事務局までご連絡をお願いします。

第3章 講義の実施

3.1 カリキュラム

カリキュラムの詳細は、各期の募集要項にて公開します。講師の都合等により内容やスケジュールが変更になる場合は、事務局より速やかにご連絡します。

3.2 開催形式

原則として、対面形式で開催しますが、やむを得ない場合はオンラインでの参加も可能です。オンラインで参加する際は、以下の点にご協力ください。

■ 事前連絡：

参加前に、必ず事務局へオンライン参加の旨をご連絡ください。

■ 環境準備：

講義中に発言できるように、マイクをご準備ください。

■ 入室時間：

音声・カメラの接続テストのため、講義開始 5 分前までに入室してください。

■ マイク・カメラ：

発言時以外はマイク・カメラをオフにしてください。

3.3 事前学習

開講前に「オンライン LCA 講座」の受講が必須です。事前学習の費用は「2.3 受講料」に記載の費用に含まれています。その他の事前学習については、募集要項または申し込み後のご案内をご確認ください。事前学習は第 1 回講義の前までに完了してください。

第 1 回の講義では事前学習の内容の理解度を確認するための「理解度チェックテスト」を実施します。

3.4 配布資料と講義録画

- 講義資料：

電子形式で配布します。閲覧は受講者本人に限り、第三者への共有や二次利用は固く禁じます。

- 講義録画：

復習として、受講期間中のみ受講者が閲覧可能です。録画には他の受講者（オンライン参加者を含む）が映り込む場合がありますが、本目的以外での使用はしません。

3.5 課題

講義内容に応じて、演習問題や課題を提示します。提出方法や期限は講義中に説明します。期限内の課題提出は修了要件の一部であり、未提出の場合は修了の認定に影響します。

3.6 テスト

講義内容の振り返りおよび理解度・習熟度確認のため、以下の3種類のテストを実施します。

- 理解度チェックテスト

事前学習の内容の理解度を確認するため、「オンライン LCA 講座」の内容に基づいたテストを行います。

- ミニテスト

その日の講義内容の振り返りとして、簡単なテストを行います。

- 習熟度確認テスト

第8回の講義までに学んだことを踏まえ、自身の習熟度を測る目的で行うテストです。テストの受験は必須です。結果は修了可否に影響しませんが、基準点を設けており、可否の判定を行います。やむを得ない事情による欠席等で受験できなかった場合や基準点に満たず不合格となった場合は、別途用意された課題を提出していただきます。

3.7 相談体制

受講生は、講義中に講師へ直接質問することができます。また、講義時間外等においては、事務局を通じて講師へ質問することも可能です。

3.8 工場見学

受講者を対象に、年度内に2～3回、関東近郊での工場見학을オプション企画として実施いたします（参加任意）。開催日程や申込方法等、詳細については事務局より別途ご案内いたします。

同一年度内であれば、いずれの回にもお申し込みいただけますが、定員に達し次第、受付を終了いたします。定員を超えるお申込があった場合には、事務局にて調整させていただく場合があります。開催日程や詳細については、決まり次第、事務局よりご案内いたします。

工場見学については、競合他社や関係会社の方にご参加時期の変更をお願いする場合があります。

第4章 修了

4.1 修了要件

講座を修了し認定を受けるためには、以下の条件をすべて満たす必要があります。

1) 出席率：

全10回の講義のうち8割以上に出席すること。

➤ 最終回（第10回）の修了式への参加は必須です。

➤ やむを得ず欠席した回は、当該回の録画を視聴し、概要レポートを事務局へ提出してください。

2) 課題提出：

課されたすべての課題を期限内に提出すること。

3) テストの受験：

習熟度確認テストを受験すること。

4.2 修了式

第10回講義にて修了式を行います。やむを得ない理由で参加できない場合、修了証は次期の修了式でお渡しすることがあります。

4.3 特典

修了要件を満たした方には「SuMPO/LCA エキスパート養成塾 修了証」を交付し、

「SuMPO 認定 LCA エキスパート」の称号を付与します。

ご希望の方を SuMPO と LCA エキスパートとの連携具体化を進めるための LCA エキスパートリストに登録し、SuMPO のウェブサイトにて公開させていただきます。

LCA エキスパートクラブ(LCA エキスパート間の定期的な交流の場)へご参加頂けます。